

■柱時計 ゼンマイの時計。昔の家庭で一般 的であった時計。



脱穀・精白・餅つきなどに用いる。木製が一般的であるが、石製 もある。つくだけでなく、磨り潰す道具としても使われた。



水を入れるための木製の桶。飲料水や風呂水を運搬する時には、古くは水桶を用い、両端に吊し鈎のついた天秤棒に吊り下げて運んだ。



■石臼↑ 石で作った臼。ものを磨り潰すための道具。上 臼と下臼が対をなし上臼が回転して磨り潰す。 (※石臼は実際に体験ができます)





## ←■陶器の酒樽・酒徳利

木製の樽から陶器に変化したことで、繰り返し使えるようになった。「大徳利」は「通い徳利」「貸し徳利」などと呼ばれ、量り売りや酒質見本の運搬などに使われ、地名や酒屋の銘が書かれている。